

平成30年度

通常総会議案

～安心して楽しく暮らせる

まちづくりを目指して～

日時：平成30年5月13日（日）
午後2時～

会場：秋田市上北手「遊学舎」



NPO法人

住まい安心サポート秋田

NPO法人 住まい安心サポート秋田

平成30年度 通常総会次第

1. 開 会

2. 総会成立宣言

3. 理事長あいさつ

4. 来賓あいさつ 遊学舎センター長 畠山 順子 様

5. 団体会員ご紹介

6. 議長選出

(定款第25条)

総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する

7. 議事録署名人の選任

(定款第29条)

総会の議事については、議事録を作成しなければならない

会議において選任された議事録署名人2人以上が署名、押印しなければならない。

8. 議 事

第1号議案 平成29年度事業報告について

第2号議案 平成29年度決算報告について

(監 査 報 告)

第3号議案 平成30年度事業計画(案)について

第4号議案 平成30年度活動予算(案)について

9. 閉 会

第1号議案 平成29年度事業報告について

平成29年度事業報告

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

NPO法人 住まい安心サポート秋田

1 事業の成果

- (1) 正会員36(個人28、団体8)、賛助会員1(団体1)の加入を得て、組織基盤の強化が図られた。
- (2) 秋田市民公募による「住まい安心見守り隊」が目標を超え、53名会員の実績を得た。
- (3) 空き家利活用等に関する24件の各種相談を受けた。(累計76件)
- (4) 空き家コンサートを開催し、地域コミュニティーを図った。
- (5) 「空き家見守りサービス業務」(2件)を開始した。
- (6) 秋田県、秋田市主催による各種行事に参画し、事業連携のもと組織PRと活動普及を図った。
- (7) 以下の事業を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位:円)
① 居住者への住まい安心サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> ・居住者からの建物利活用・見守りから、介護、相続、税金などの相談を総合的に受付ける。 (相談は無料、内容により専門家によるサポート) ・居住者(施設入居者含む)と別居家族とのコミュニケーションを図るため、IT活用により、顔の見えるTV会話等のシステムを提案し導入を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 随時実施 (B) 本法人事務所 (C) 役職員16名 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 秋田市民 (E) 相談件数 0件 	0
		<ul style="list-style-type: none"> (A) 随時実施 (B) 画面で会話デモコーナーを常設 (C) 役職員16名 協賛IT企業等 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 秋田市民 (E) 不特定多数 	

<p>② 空き家所有者への建物管理、利活用サポート事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域自治会等と連携し、住まい安心見守り隊による空き家の現況調査を実施する。 ・ホームページ等を活用し、空き家所有者からの、建物利活用や、相続、税金等の相談受付を行うとともに、住まい安心見守り隊による空き家の建物見守りサービスを行う。 (相談は無料、内容により専門家によるサポート) (空き家見守りサービス業務は、見守り隊への実費弁償) (特別な工事等は専門業者を紹介) 	<p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 53名 (役職員16名含む)</p> <p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 53名 (役職員16名含む)</p>	<p>(D) 秋田市民 (E) 実施件数 1件</p> <p>(D) 相談は全国建物見守りサービスは秋田市内 (E) 相談件数 24件 (利活用含む)</p> <p>建物見守りサービス業務契約 2件</p>	<p>106,958</p>
<p>③ 空き地所有者への管理、利活用サポート事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・空き地所有者からの、土地利活用や、相続、税金等の相談受付を行うとともに、住まい安心見守り隊による空き地の土地見守りサービスを行う。 (相談は無料、内容により専門家によるサポート) (空き地見守りサービス業務は、見守り隊への実費弁償) (特別な工事等は専門業者を紹介) 	<p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 53名 (役職員16名含む)</p>	<p>(D) 相談は全国土地見守りサービスは秋田市内 (E) 相談件数 0件</p>	<p>0</p>
<p>④ 空き家、公共遊休施設等の利活用サポート事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・IT関連サテライトオフィスを提案し、起業化や移住定住をサポートする。 	<p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 役職員16名 関連団体、企業等若干名</p>	<p>(D) 相談は全国空き家、施設は秋田市内 (E) 相談件数 0件</p>	<p>0</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家（古民家）等を活用し、自然体験や遊びを通じて秋田の田舎の良さを体験してもらうためのプランを提案する。 ・空き家等を活用し、地域のコミュニティの場や、カルチャーの場としてのプランを提案する。 	<p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 役職員 16名 関係NPO等 若干名</p> <p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 役職員 16名 地域自治体等 若干名</p>	<p>(D) 全国 (E) 相談件数 1件</p> <p>(D) 秋田市内 (E) 提案件数 1件</p>	
⑤その他この法人の目的を達成するために必要な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・会員や住まい安心見守り隊を対象に、秋田市の空き家対策や火災保険の知識習得のための講習会を行う。 (一般市民も受講可) ・会員や住まい安心見守り隊の相互の情報交流会を開催する。 ・地域コミュニティを図るため空き店舗を活用し、コンサートを開催する。 <p>※以下、各種協賛事業等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回地域協働ネットワーク構築会議へ参加 ・平成29年度市民協働ミーティング「わたしのまち 輪・和・話」 PR、相談ブース設置 	<p>(A) 5月14日 (B) 秋田市「遊学舎」 (C) 役職員 16名</p> <p>(A) 5月14日 (B) 秋田市「遊学舎」 (C) 役職員 16名</p> <p>(A) 6月3日 (B) 秋田市河辺 「戸島鯉クラブ」 (C) 役職員 16名</p> <p>(A) 7月25日 (B) 秋田市「遊学舎」 にぎわい交流館 (C) 理事長 1名</p> <p>(A) 10月21日 (B) 秋田市 「市役所3階 センタース」 (C) 役職員 6名</p>	<p>(D) 秋田市民 (E) 空き家活用セミナー 50名</p> <p>(D) 秋田市民 (E) 見守り隊 連絡会議 40名</p> <p>(D) 秋田市内 (E) 空き家 コンサート 80名</p> <p>(D) 秋田市民 (E) 12名</p> <p>(D) 秋田市民他 (E) 不特定多数</p>	57,238

	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回地域協働ネットワーク男鹿南秋・秋田市中央地区視察研修へ参加 ・第3回地域協働ネットワーク構築会議へ参加 ・アルヴェ市民活動フェスタ2018 PR、相談ブース設置 ・秋田いいとこ発見セミナー活動発表 ・あきたの元気大交流会活動報告 ※以下、会議等の実施 ・平成29年度監査会 ・平成29年度第1回理事会 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 11月28日 (B) 五城目町「BAB AME BASE」 (んなのいえ) 八郎潟町(浦城) (C) 理事長1名 (A) 11月30日 (B) 秋田市「遊学舎」 (C) 理事長1名 (A) 2月3日 (B) 秋田市 「アルヴェ1階」 (C) 役職員7名 (A) 2月21日 (B) 秋田市「遊学舎」 (C) 役員3名 (A) 2月25日 (B) 北秋田市 「市民ふれあいプラザ」 (C) 理事長1名 (A) 5月10日 (B) 秋田市 「伊藤洋子司法書士事務所」 (C) 役員4名 (A) 5月14日 (B) 秋田市「遊学舎」 (C) 理事8名 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 秋田市民他 (E) 20名 (D) 秋田市民 (E) 12件 (D) 秋田市民他 (E) 不特定多数 (D) 秋田市民他 (E) 50名 (D) 秋田県民 (E) 80名 	
--	---	--	--	--

	・平成29年度通常総会	(A) 5月14日 (B) 秋田市「遊学舎」 (C) 会員34名		
	・平成29年度第2回理事会	(A) 5月14日 (B) 秋田市「遊学舎」 (C) 理事8名		

(合計164,196円)

(2) その他の事業実施なし

第2号議案 平成29年度決算報告について

活動計算書

平成29年 4月 1日 ~ 平成30年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		369,000
会費(理事)	39,000	
会費(団体)	300,000	
会費(個人)	30,000	
賛助会員受取会費	0	
2. 受取助成金等		0
事業収益		
3. 事業収益		24,000
事業収益	24,000	
4. その他収益		10,003
受取利息	3	
雑収益	10,000	
経常収益計		403,003
II 経常費用		
1. 事業費		164,196
(1) 人件費	0	
(2) その他経費		
広告宣伝費	38,880	
消耗品費	33,955	
通信運搬費	55,475	
会議費	17,426	
支払手数料	16,000	
賃借料	2,460	
2. 管理費		22,358
(1) 人件費	0	
(2) その他経費		
消耗品費	8,488	
通信運搬費	13,870	
経常費用計		186,554
当期正味財産増減額		216,449
前期繰越正味財産額		183,438
次期繰越正味財産額		399,887

※「消耗品費」「通信運搬費」の中の共通経費については、事業費・管理費へ各々80%・20%の按分とする。

貸借対照表

平成30年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	399,887		
流動資産合計		399,887	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			399,887
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		183,438	
当期正味財産増減額		216,449	
正味財産合計			399,887
負債及び正味財産合計			399,887

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によつています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却します。

無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却します。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によつています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	事業①	事業②	事業⑤	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1. 受取会費				0	369,000	369,000
2. 受取助成金等				0	0	0
3. 事業収益		24,000	0	24,000	0	24,000
4. その他収益				0	10,003	10,003
経常収益計	0	24,000	0	24,000	379,003	403,003
II 経常費用						
(1) 人件費						
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
広告宣伝費		38,880	0	38,880	0	38,880
消耗品費		2,400	31,555	33,955	8,488	42,443
通信運搬費		49,678	5,797	55,475	13,870	69,345
会議費		0	17,426	17,426		17,426
支払手数料		16,000	0	16,000		16,000
賃借料		0	2,460	2,460		2,460
その他経費計	0	106,958	57,238	164,196	22,358	186,554
経常費用計	0	106,958	57,238	164,196	22,358	186,554
当期経常増減額	0	△ 82,958	△ 57,238	△ 140,196	356,645	216,449

事業①: 居住者への住まい安心サポート事業

事業②: 空き家所有者への建物管理、利活用サポート事業

事業⑤: その他この法人の目的を達成するために必要な事業

財産目録

平成30年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	0		
秋田銀行	376,006		
郵貯銀行	23,881		
	0		
流動資産合計		399,887	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			399,887
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			399,887

監査報告書

「NPO法人 住まい安心サポート秋田」平成29年度業務及び財産全般について、事業報告書、活動計算書、貸借対照表及び財産目録等の決算に関する関係書類に基づき監査した結果、適正に処理されていたことを認めます。

実施年月日 平成30年5月9日（水）

実施場所 伊藤洋子司法書士事務所

平成30年5月9日

監 事

監 事

NPO法人 住まい安心サポート秋田

理事長 佐々木 義文 様

第3号議案 平成30年度事業計画（案）について

平成30年度の実業計画（案）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

NPO法人 住まい安心サポート秋田

1 事業実施の方針

- (1) 設立4年目の事業年度は、ホームページの一層の活用を図り、個別相談を充実させる。
- (2) 本法人の活動母体となる「住まい安心見守り隊」との一層の情報交流を図り課題解決を目指す。
- (3) 空き家見守りサービス事業の拡充を図る。
- (4) かんたん安心ほっとライン「画面で会話」の実用化を図る。
- (5) 独自事業に加え、行政や他団体等との連携を図り、より多様な事業活動を展開する。
- (6) 必要に応じて、各種助成金、補助金制度等の導入を図り、諸活動を加速化させる。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施予定日時 (B) 当該事業の 実施予定場所 (C) 従事者の 予定人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 予定人数	事業費の 予算額 (単位：円)
① 居住者への住 まい安心サポ ート事業	・居住者からの建物利活用、 管理から介護、相続、税金 などの相談を総合的に受付 ける。 (相談は無料、内容により 専門家によるサポート)	(A) 随時実施 (B) 本法人事務所 (C) 役職員16名	(D) 秋田市内 (E) 相談件数 5件(目標)	0
	・居住者(施設入居者含む) と別居家族とのコミュニケ ーションを図るため、IT 活用により、顔の見えるT V会話等のシステムを提案 し導入を図る。	(A) 随時実施 (B) 希望する居住者 宅や、入所施設 (C) 役職員16名と 協賛IT企業	(D) 秋田市内 (原則) (E) 2件(目標)	0

<p>② 空き家所有者への建物管理、利活用サポート事業</p>	<p>・地域自治会等と連携し、住まい安心見守り隊による空き家の見守りを実施する。</p> <p>・空き家所有者からの、建物利活用や、相続、税金等の相談受付を行うとともに、住まい安心見守り隊による空き家の建物見守りサービスを行う。 (相談は無料、内容により専門家によるサポート) (空き家見守りサービスは、見守り隊への実費弁償) (特別な工事等は専門業者を紹介)</p>	<p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 53名</p> <p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 53名</p>	<p>(D) 秋田市内 (E) 相談件数 20件 (目標) (利活用含む)</p> <p>(D) 相談は全国建物見守りサービス業務は秋田市内 (E) 5件(目標)</p>	<p>156,800</p> <p>0</p>
<p>③ 空き地所有者への管理、利活用サポート事業</p>	<p>・空き地所有者からの、土地利活用や、相続、税金等の相談受付を行うとともに、住まい安心見守り隊による空き地の土地見守りサービスを行う。 (相談は無料、内容により専門家によるサポート) (空き地見守りサービスは、見守り隊への実費弁償) (特別な工事等は専門業者を紹介)</p>	<p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 53名</p>	<p>(D) 相談は全国土地見守りサービス業務は秋田市内 (E) 2件(目標)</p>	<p>0</p>
<p>④ 空き家、公共遊休施設等の利活用サポート事業</p>	<p>・IT関連サテライトオフィスを提案し、起業化や移住定住をサポートする。</p> <p>・空き家(古民家)等を利用し、自然体験や遊びを通じて秋田の田舎の良さを体</p>	<p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 役職員16名 関連団体、企業等若干名</p> <p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 役職員16名</p>	<p>(D) 相談は全国空き家、施設は秋田市内 (E) 1件(目標)</p> <p>(D) 全国 (E) 1件(目標)</p>	<p>0</p> <p>0</p>

	<p>験してもらうためのプランを提案する。</p> <p>・空き家等を利活用し、地域のコミュニティの場や、カルチャーの場としてのプランを提案する。</p>	<p>関係NPO等 若干名</p> <p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 役職員16名 地域自治体等 若干名</p>	<p>(D) 秋田市内 (E) 1件(目標)</p>	<p>0</p>
⑤ その他この法人の目的を達成するために必要な事業	<p>・会員や住まい安心見守り隊を対象に、土地や建物の知識や技術習得のための講習会を行う。 (一般市民も受講可)</p> <p>・会員や住まい安心見守り隊の相互の情報交流のための連絡会議を開催する。</p> <p>・空き家・空き店舗の利活用支援事業として「空き家見学ツアー」を開催する。</p> <p>・本法人の県北、県南地区の活動拠点の拡充について研究、検討する。</p>	<p>(A) 年2回 (5月、10月) (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 53名</p> <p>(A) 年2回 (通常総会時) (講習会時) (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 53名</p> <p>(A) 年1回 (B) 秋田市内 (C) 役職員16名</p> <p>(A) 理事会開催時 (B) 秋田市内 (C) 役職員16名</p>	<p>(D) 秋田市内 (E) 50名 一般市民や他のNPO等へも呼びかける</p> <p>(D) 秋田市内 (E) 50名</p> <p>(D) 秋田市内 (E) 30名</p>	<p>166,000</p> <p>0</p> <p>0</p> <p>0</p>

(合計322,800円)

第4号議案 平成30年度活動予算(案)について

活動予算(案)

平成30年 4月 1日 ~ 平成31年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費		349,000	
会費(理事)	39,000		
会費(団体)	280,000		
会費(個人)	30,000		
賛助会員受取会費	0		
2. 受取助成金等		0	
雑収益	0		
3. 事業収益		0	
事業収益	0		
4. その他収益		0	
受取利息	0		
雑収益	0		
経常収益計			349,000
II 経常費用			
1. 事業費		322,800	
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
広告宣伝費	80,000		
賃借料	30,000		
諸謝金	40,000		
消耗品費	96,000		
通信運搬費	76,800		
2. 管理費		43,200	
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
消耗品費	10,000		
支払手数料	20,000		
通信運搬費	13,200		
経常費用計			366,000
当期正味財産増減額			△ 17,000
前期繰越正味財産額			399,887
次期繰越正味財産額			382,887

※「消耗品費」「通信運搬費」の中の共通経費については、事業費・管理費へ各々80%・20%の按分とする。

役 職 員 名 簿 (平成29. 6. 1~H31. 5. 31)

NPO法人 住まい安心サポート秋田

役職名	(ふりがな) 氏 名	住 所	報酬の有無
理事長	(ささきよしふみ) 佐々木 義文	秋田市	無
副理事長	(でんのしょういち) 傳野 正一	秋田市	無
理 事	(いとうきみお) 伊藤 君男	秋田市	無
理 事	(おかべまさひこ) 岡部 正彦	秋田市	無
理 事	(かがやよしはる) 加賀谷 芳春	秋田市	無
理 事	(かとうしんや) 加藤 慎也	秋田市	無
理 事	(かまだよしかつ) 鎌田 良勝	秋田市	無
理 事	(きたばやしまさき) 北林 正規	秋田市	無
理 事	(こばやしたけし) 小林 武志	秋田市	無
理 事	(しょうじまさひろ) 東海林 正博	秋田市	無
理 事	(ほしかわとよかず) 星川 豊一	秋田市	無
監 事	(いとうようこ) 伊藤 洋子	秋田市	無
監 事	(ふじわらとみお) 藤原 富男	秋田市	無
事務局長	(ささきしげる) 佐々木 茂	秋田市	無
事 務 局	(あいばきよと) 相場 清人	秋田市	無
事 務 局	(ふじわらくみこ) 藤原 久美子	秋田市	無